

第16回嘉穂高等学校第44回生同期会役員会 議事録

平成30年9月26日(水) 20:00~

場所：山辺電機

1、開会挨拶

会長 土師裕司より「大同窓会が近づいてまいりましたが、役員・クラス委員を中心に多くの同期に参加してもらえるよう呼びかけてください。」との挨拶があり、役員会の開会を宣言した。

2、出席者の確認 役員総数：15名、出席役員数：11名

(出席役員)	会 長	土師裕司
	副 会 長	赤崎俊治、上野智史、山喜多洋志
	総 務	前田啓太
	財 務	藤上哲治
	企 画	西信喜代
	広 報	大村昭敬 代理 原 伸一
	事 務 局	松岡 進、奥村俊二
	会 計	岡松賢二

3、議題

(1) 大同総会出席者の件

事務局長 松岡進より、大同総会出欠返信の途中経過(返信締切9/28)について、9/26現在での出席者がまだ53名であるため、これからの勧誘が重要であること、及び返信締切後はクラス委員が各クラスの出席確認(前夜祭・後夜祭の出欠を含む)を行ってほしいことの説明があった。

(2) 大同窓会 前・後夜祭の補助の件

事務局長 松岡進より、「平成30年度 大同窓会収支予想」の説明、及び大同窓会以後の活動費(=以後「必要繰越金」として金4,500,000円を繰り越したい旨の説明があった後、前夜祭・後夜祭への同期会からの補助の要否、及びその額について議場に諮ったところ、後夜祭に対し一人当たり金2,000円の補助をする旨の意見があり、全員賛同した。

(3) 大同窓会出席者の遠方出席者旅費補助の件

事務局長 松岡進より、大同窓会に遠方から出席する同期会員に対する同期会からの旅費補助の要否・及びその額について議場に諮ったところ、必要繰越金確保の可否等を見極めて判断する必要があるため12月の役員会にて改めて協議したうえで次年度の予算案にて会員に諮ってはどうかとの意見があり、全員賛同した。

(4) 物故者慰霊祭の件

事務局長 松岡進より、同期会物故者2名の遺族から「同期会の物故者から除外してほしい」旨の依頼があったことを受け、今後は物故者から除外することの説明があった後に、前夜祭は物故者に対する慰霊祭であり、物故者遺族に同趣旨の賛同を得て可能であれば遺影をお借りしたい等の説明があり、7名の物故者遺族に対して連絡をする担当者を確認した。尚、遺族に確認する内容は事務局から連絡することとした。

(5) 企画委員会からの連絡

企画委員長 西信喜代より、次の連絡があった。

- ・同期からの参加人数目標は150名であること。
- ・応援団は、団長：小金丸君、太鼓：山喜多君、旗手：五所君にお願いしているが、五所君が欠席の場合は赤崎君が代行すること。
- ・弁当について、前年は1,100個（44回生全員へは配布出来ていない）に対し、今年は1,200個準備し、会費を払う45回生、46回生には当然に全員に配布すること。
尚、後夜祭には弁当を持ち込まないこと。
- ・副実行委員長の懇親会時の役割は、引継式等に速やかに移動しやすいように後方のテーブル係とすること。
- ・財務委員会には駐車場以外の役割を受け持ってもらうこと。

(6) その他

・同期会会費未納者へ納入を促し、会費回収を強化して必要繰越金の確保に努めていくことを確認した。

以上をもって22：20に役員会は終了した。